

業績（2024 年度）

原著論文

1. Murofushi T, Yagi T, Tsuji D, Furushima D, Fujikura T, Itoh K, Kawakami J. Changes in estimated glomerular filtration rate in patients administered proton pump inhibitors: a single-center cohort study. *Naunyn Schmiedebergs Arch Pharmacol.* in press
2. Nakatsugawa E, Naito T, Shibata K, Kitajima R, Kawakami J. Impacts of genetic polymorphisms and cancer cachexia on naldemedine pharmacokinetics and bowel movements in patients receiving opioid analgesics. *Fundam Clin Pharmacol.* in press
3. Suzuki K, Yagi T, Kawakami J. Long-term efficacies of selective vasodilators in pulmonary arterial hypertension: a comprehensive comparison using a spontaneous reporting database. *Naunyn Schmiedebergs Arch Pharmacol.* in press

総説

【特別講演・シンポジウム・受賞講演など】

国内学会

【一般発表】

国内学会

【学会等における座長、オーガナイザー】

国内学会

研究助成

1. 川上純一（代表）：2021 年度科学研究費補助金，基盤研究（C）「がん病態時における末梢性 μ オピオイド受容体拮抗薬による臨床効果の個人差要因の解明」（2021–2023 年度）（継続）
2. 荒川友博（代表）：2021 年度科学研究費補助金，基盤研究（C）「NASH の肝線維化におけるマクロファージの活性化を介した組織線溶関連因子の役割」（2021–2024 年度）（継続）
3. 井元優美（代表）：2022 年度科学研究費補助金，若手研究「アゾール系抗真菌薬の薬物輸送担体阻害に基づく相互作用と臨床検査値の変動機序の解明」（2022-2026 年度）（継続）
4. 佐藤聖（代表）：2022 年度科学研究費補助金，若手研究「がん悪液質の病態時における CYP3A 活性の定量評価とグレリン様作用薬の影響の解明」（2022-2025 年度）（継続）
5. 鈴木光路（代表）：公益財団法人 薬学研究奨励財団，第 44 回（2023 年度）研究助成金（グループ B）「病態クラスタリングによる左室駆出率の保たれた心不全患者の層別化と SGLT2 阻害薬の臨床効果の個人差解明」（新規）
6. 川上純一（代表）：2024 年度科学研究費補助金，基盤研究（C）「脳血管障害時における AMPA 受容体拮抗薬の中枢移行および薬効・有害作用の個人差の解明」（2024-2026 年度）（新規）

7. 八木達也（代表）：2024 年度科学研究費補助金，基盤研究 (C)「CXCR4 システム・口腔マイクロバイオー
ムに着目した薬剤関連顎骨壊死の発症予防戦略」（2024-2026 年度）（新規）
8. 長邑花（代表）：2024 年度科学研究費補助金，若手研究「マイオカインに着目した、サルコペニア患者
でのがん免疫療法予後不良機序に対する検討」（2024-2027 年度）（新規）
9. 鈴木光路（代表）：2024 年度科学研究費補助金，若手研究「自然炎症マーカーを用いた HFpEF 患者の病
態クラスタリングと薬物治療選択への応用」（2024-2027 年度）（新規）
10. 坂口健太（代表）：2024 年度科学研究費補助金，奨励研究「炎症性腸疾患に対するサイトカイン量を指
標としたウステキヌマブの個別化治療の確立」（新規）
11. 竹下舜也（代表）：2024 年度科学研究費補助金，奨励研究「血中 GLP-1 を指標とする SGLT2 阻害薬の
HFpEF 患者における有効性予測法の確立」（新規）
12. 山口れな（代表）：2024 年度科学研究費補助金，奨励研究「ペランパネルによる精神神経症状の発現を
予測するバイオマーカーの探索」（新規）